

2022 年度「ジュニアセッション in 九州」開催案内

気象学会九州支部では、高校生を対象にした気象に関する研究発表会「ジュニアセッション in 九州」を以下のとおり開催します。

ジュニアセッションは、高校生（高等専門学校の学生を含む、以下同様）が課外活動の理科クラブなどで行った気象に関する調査や研究などの成果を発表し、大学の研究者など気象の専門家が直接アドバイスなどを行う場です。

◆対象とする分野

分野は大気の中で発生している現象、いわゆる気象を対象とします（天文、地震、火山、地質、海洋などは対象外とさせていただきます）。判断に迷われた場合には事前に事務局までご相談ください。

◆参加資格および発表の内容など

九州地方（7県）および山口県の高校、高等専門学校在籍学生であればどなたでも参加できます。高等専門学校の学生の場合、4年生、5年生も対象とします。個人、団体（学校の理科クラブなど）は問いません。

テーマは気象に関することであれば何でも結構です。すでに一定の成果が得られた研究だけでなく、研究の途中の段階、これから取り組もうとしている企画の段階でも結構です。SSH（スーパーサイエンスハイスクール）において取り組んでいる課題や高等学校文化祭などですでに発表済みの研究成果／これから発表を予定しているテーマと重複していてもかまいません。

得られた結果や着眼点、今後の研究の進め方などについて大学の研究者などの専門家がアドバイスします。

新型コロナウイルス感染症対策のため、インターネットを介したオンライン開催となります。参加されるには、Zoom や、ブラウザなどで Google Drive へアクセスできるパソコン環境・通信機器が必要です。

◆参加申し込みの方法

参加を希望される場合には以下のとおり、①参加登録と②要旨原稿を提出してください。

登録や原稿の内容・書式、提出方法などはこの資料の後半の「◆登録および原稿作成・提出」をご覧ください。

① 2023年2月19日（日）までに、参加登録をお願いします。

② 2023年2月26日（日）までに、要旨原稿の提出をお願いします。

当日の発表用のスライド（PowerPoint ファイル）は、事前に提出していただく必要はありません。

◆発表会

発表会は以下のとおり実施します。

日時：2023年3月5日（日）～12日（日）、初日の3月5日（日）が発表会。

方法：聴講者による閲覧・質疑を行うオンデマンド方式で開催します。また、3月5日の発表会では、ウェブ会議システム（Zoom）を用いたリアルタイムの口頭発表を行なっていただきます。

スライドを使った研究成果等の口頭発表の後、質疑応答やアドバイスをを行います。各課題の発表時間は質疑応答も含めて15分程度を予定しています。

当日は気象学会に所属する研究者や学生・大学院生の発表会もあわせて開催することから、全体の発表件数が確定するまで、1課題あたりの持ち時間が確定しません。1～2週間前に確定次第お知らせします。質疑応答を除く発表の時間は10分程度を想定して準備をしていただくことをお勧めします。

なお、ネットへのアクセス方法、発表プログラムなどについては、気象学会九州支部のホームページに掲載するとともに、発表者に対しては代表者の連絡先に個別にお知らせします。

◆登録および原稿作成・提出

➤発表の登録

以下の事項についてメールで連絡願います（メール本文に自由形式で記入してください）。

- ・表題（研究のテーマ）
- ・学校名および著者名（研究に関わった全員の名前および学年）
- ・連絡先（代表者の名前およびメールアドレス、メールが利用できない場合は電話番号。研究の代表者あるいは顧問の先生など、発表会までの間の連絡が確実にできる連絡先としてください。）
- ・研究の進捗状況（今回の発表が、最終結果の報告なのか、中間報告なのか、企画・計画段階なのかがわかるように記入してください）
- ・他の発表会などとの関係（すでに他の発表会で発表済みあるいはこれから発表する予定であれば今回の発表との関係について記入してください。例：本年7月の〇〇研究会に応募予定）
- ・その他（質問や要望などがあれば、何でも記入してください）

➤原稿の作成・提出

原稿は全体での統一感を出すため以下の作成要領に従って作成してください。

原稿の作成には極力マイクロソフト社の **Word** を利用するようにお願いします。

この様式の **Word** のサンプルファイルを九州支部のホームページに掲載していますので、必要に応じてダウンロードしてご利用ください。

なお、提出された原稿は気象学会九州支部ホームページに掲載します。また、支部だよりで写真等を掲載する場合は、本人の同意を得て掲載します。

原稿の書式

- ・用紙のサイズ・レイアウト： A-4 判縦、余白 全周囲 2cm
- ・ページ数： 1 ページまたは 2 ページ
- ・段組： 表題および著作者名記入欄は 1 段、本文欄は 2 段
- ・文字の書体： 表題 18 ポイント程度（全体のバランスに応じ調節可）MS ゴシック体
著者名 9 ポイント以上 MS 明朝体
章（節）の見出し 9 ポイント以上 MS ゴシック体
本文 9 ポイント以上 MS 明朝体
- ・図表・写真： 本文の中に挿入し、図・写真の説明は下に、表の説明は上に記入
 - * 著者名は、複数で取り組んだ場合には全員の名前および学年（括弧書き）を書き、発表会で発表する方の名前に下線を付してください。
 - * 図表や写真はカラーでも可能です。ただし、本文などの文字は黒とし、強調したい部分には下線を付すなどして文字には着色しないほうが見やすくなります。

原稿の提出

- ・作成した原稿のファイルは気象学会九州支部事務局（info@msj-kyushu.jp）あて、メールに添付して送付してください。
- ・Word では、貼り付けた図やグラフなどがパソコンやソフトウェアのバージョンによってはサイズが変わったり場所が移動したりすることがありますので、Word 版のほかに PDF 版の送付もお願いします。
- ・ファイル名は、Word 版、PDF 版ともに、「代表者の名前（学校名）」としてください。（例：田中（天神中央高校））
- ・図やグラフを構成するパーツが複数ある場合は、意図しない位置ずれを防ぐため、なるべくグループ化してください。画面をキャプチャして、これをそのままグラフィック（絵）として貼り付ける方法は位置ずれを防ぐために効果的です。
- ・電子メールが利用できない場合や、ファイル容量が大きくメールに添付できない場合には事務局へご相談ください。

◆連絡先（登録や原稿等の送付先）

日本気象学会九州支部事務局 （担当：木村、別府、蛇嶋）
〒810-0052 福岡市中央区大濠 1-2-36 福岡管区気象台防災調査課内
電話 092-725-3614
e-mail info@msj-kyushu.jp

◆関連するホームページのアドレス

気象学会（本部） <http://www.metsoc.jp/>
気象学会九州支部 <http://msj-kyushu.jp/>